

らくだニュース

2022年 3月号

腰痛予防や床ずれ予防に。移乗用具のご紹介！

【移乗用具の効果】 介助を行う側、受ける側双方にメリットがあります。

【介助者の腰痛予防】

- ・利用者様をベットから車いすへ移乗する際、抱えずにスライドして移乗ができます。
- ・ベット上での移動の際、抱えずにスライドして移動ができます。

【床ずれ予防】

- ・圧抜き（ずれ力軽減）や、引きずらない介助が楽にできます。

※床ずれの発生要因として【圧迫】と【ずれ力】があります。

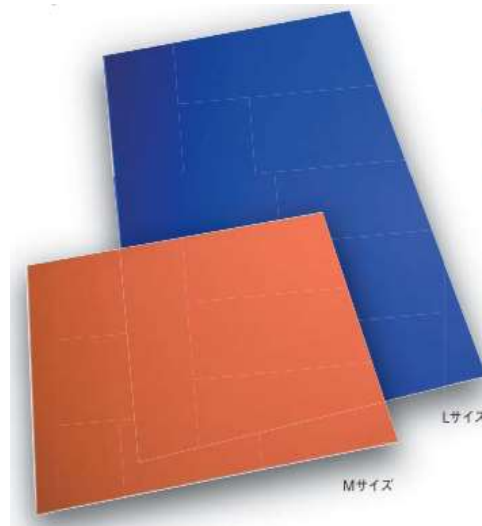
【ずれ力】は移乗や移動時の引きずる動作により発生し、床ずれの発生要因となります。

代表的な移乗用具

スライディングボード



スライディングシート



グローブ



- ・スライディングボード、スライディングシートは介護保険レンタル対象商品です。

※レンタル価格：100単位～（1割負担の場合）

レンタルには一定の条件があります。

- ・グローブは使い捨てタイプ、繰り返し使えるタイプを販売しております。

写真のハーティークロブは使い捨てタイプです。

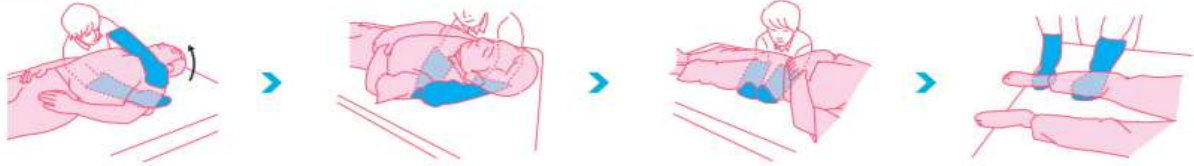
※ハーティークロブ：1箱50枚入り

定価 ￥5,500-(税込み)

【ハーティグローブの使用例】

横移動（療養者を引きずらずに移動できます）

P)ポイント 体重のかかる場所に手を差し込みます。



片手を肩甲骨周辺に差し込みます。（反対の手で療養者の奥側の肩を手前に引き寄せると手を差し込みやすくなります。）

両手のひらを合わせるように反対の手を差し込みます。ひじを開いて療養者の頭部をひじに乗せ、両腕を手前に引きます。

臀部は仙骨部周辺に両腕を差し込み手前に引きます。（反対の手で奥側の臀部を手前に引き寄せると手を差し込みやすくなります。）

かかとは手のひらに乗せて手前に運ぶように移動します。

圧抜き

● ベッドアップ

P)ポイント ベッドアップ、ベッドダウン後は必ず圧抜きをしましょう。

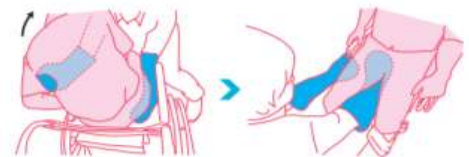


片手で奥側の肩を支え上半身を傾けながら、肩口から反対の手を差し込み、背部までなでるようにして圧抜きをします。

仙骨部を中心に腕に乗せるようにして圧抜きをします。

脚部、かかと部は手のひらで包み込むようにして圧抜きをします。

● 車いすへの移乗



臀部に手を差し込み圧抜きをします。（療養者を前傾し重心を前方に移動すると、スムーズに手を差し込むことができます。）

大腿部は両手で包み込むようにして圧抜きをします。

● ポジショニング

P)ポイント ポジショニング後の圧抜きをすることにより、ポジショニングの効果が高まります。



ポジショニング後、ポジショニングをした箇所に手を差し込みなでるようにして圧抜きをします。その後クッションに身体をなじませるように軽く押さえ、同時に衣服のしわを整えましょう。

取付け方



ハーティグローブの中では、手のひらを広げて使用してください。つかも介助を防ぐことができ、またグローブが抜けにくくなります。

介護ショップらくだではご要望に応じて学習会を実施致します。
お気軽にお問合せ下さい。



◎お問い合わせ・ご用命は
介護ショップらくだ
東京都大田区大森東3-9-18
TEL：03-5762-8568
FAX：03-5762-8569